

大学二年生の時のマレーシア留学をきっかけにアラビア語にとっても興味を持ち、初めは趣味程度でアラビア語の勉強を始めました。まさか自分がアラビア語留学をするなど思ってもいませんでしたが、アラビア語を学ぶに連れてどんどんその魅力にはまっていき、アラビア語学習環境がとても限られている日本では物足りなくなり、アラビア語留学を決意しました。実際のところ、アラビア語留学における選択肢も治安等の関係上とても限られている為、クウェート政府奨学金制度を見つけた時はすぐに飛びつきました。クウェートがどこにあるのかも知らなかった私にとって、留学が決まってからは、本当にこれが自分にとって正しい選択なのかという不安と、一体クウェートとはどんな国なのかというワクワクでいっぱいでした。早速クウェートに到着してから、自分のアラビア語能力の無さとクウェート独特の文化や雰囲気にとっても苦戦しました。始めは授業もまったく理解できず、アラビア語を流暢に話す周りのクラスメイトたちを見て、とても自分がちっぽけに感じた時もありました。しかし、日に日にクウェートでの生活にも慣れていき、優しいクラスメイトたちや先生たちの助けもあって少しずつ授業も理解できるようになりました。クウェートはアラブの国といっても、外国人労働者がクウェート人よりも上回る為、正直アラビア語が話せなくても英語さえ話せれば生活にはあまり困りません。私はアラビア語を勉強しに来たにも関わらず英語ばかりに頼ってしまっているの、日々の生活では思っていた以上にアラビア語を使う機会がありません。しかしこのクウェート政府奨学金制度を通して、アラビア語だけに限らず、本当にたくさんのことを学んでいます。言語センターでは様々な文化背景を持った違う国の学生たちと一緒にアラビア語を勉強します。その学生たちとの交流だけでもたくさんのことを学び、クウェートでの日々の生活でも独特な文化の環境の中でたくさんの経験を得ることが出来ます。私は、この留学を決意して本当に良かったと心から感じています。もちろんアラビア語学習も大切ですが、このプログラムを通して言語学習以上に大切なことをたくさん学んでいると思っています。

神田外語大学英米語学科4年 シソンマリ

授業風景



クウェートタワー

